

新聞見出し作ってみよう

刈谷 愛教大生が小学生と挑戦



小学生に新聞の見出しを説明する学生（左から2人目） 刈谷市の愛知教育大で

刈谷市の愛知教育大で二十日、学生による新聞のワークショップがあった。参加した同大付属岡崎小学校三、四年生三十八人が、学生にインタビューしたり、聞いたことを短い文章で表現したりして楽しんだ。

新聞を使った指導もしている土屋武志教授（社会科教育）のゼミで学ぶ四年の中村賢治さん（三）らが、児童だけでなく、ゼミの学生にも新聞に親しんでもらおうと企画した。

児童は十班に分かれ、学生に「小学生の時に好きだったゲームは？」「大学で一番楽しかったことは？」と次々に質問。学生の答え

新聞を使った指導もしている土屋武志教授（社会科教育）のゼミで学ぶ四年の中村賢治さん（三）らが、児童だけでなく、ゼミの学生にも新聞に親しんでもらおうと企画した。

児童は十班に分かれ、学生に「小学生の時に好きだったゲームは？」「大学で一番楽しかったことは？」と次々に質問。学生の答え

新聞を使った指導もしている土屋武志教授（社会科教育）のゼミで学ぶ四年の中村賢治さん（三）らが、児童だけでなく、ゼミの学生にも新聞に親しんでもらおうと企画した。

（重村敦）